先生의防 心令

波蘭シ『習』元帥天下 ○対스ヲ『氏及資相『引三人』氏是聯聯分父兄及聯前大統領『邑丛스ヲ『元帥』・全奇政府会

波蘭新內閣受組

◇閣員氏名=

蘭革命平

佛國鐵道從業員

東京

1日下波闌에 分濫起 呂革命事 1492世十五日愛) 佛瀾西政 斷然干涉聲明

書す『元帥七前總理『詩へ』「博士教) 民主演の『グム盟』「博士力

波兩國은

思想取締門痛棒品

+

講師에도

(製現の会別) おコマキので、 次の足療機器が引動しい。 対協議量終了がおはで次の個大 を協議の監督の保護の関係のを含 管の機能が是次足能群の同様のを含 管の機能が是次足能群のに此ば 事情の主義を が外の建築の低から国境の長金 のの建築の低から国境の長金 の設備等完成質にのはい間を 用の一千萬間以上高要者の出せ は のので、 の

以中が化宣傳の民認可い立数其他各大學の依計の過程意思可以他各大學の依計の過程思可數等の上特可注意是包事物等の上特可注意是包事

爭亂

日本の選近 名2、東二 名2、東二

路橋丘破壞

共産派團體의密議

三事件紀念日。是機會呈

總長の刀訓示剪要旨のけ、取刊行物을注意하出。三名大學刊行物을注意하出。三各大學刊行動及

再はたス

集募式株社會式株良改地土鮮朝

申込収扱所 一新義州、元山、府澤、山口銀行ノ京。 朝鮮銀行、朝 入決定方法 **拂込期日** 回拂込金 證 変起人側の分泌宜決定が 変起人側の分泌宜決定が 申込取扱銀行可拂込賀事 大流年五月十七日早引十九日外又 大正十五年**六月五日**酿 金式圓五拾錢(鱼佛琴)

東京市掘町猛丸・内ピルデング三七六中央朝鮮線

國境防

に光分並勢力 9.三州港計学が

ल

八州卫三州晋의消游出船舱厅乘名過去州父州

四株(競典人及登成人の引受なり五 拾 圓

五

問題의

らいりとうせいかながれる 船遊中青年二名慘死

다찬서리가나리고 안산에 는흰눈이싸려 한바라파은집한기운이 사람의 다층에지 계속하였다는데 십 하층에지 계속하였다는데 십 대한 10 이 있는 항화산에 십 대한 10 이 있는 항화산에 십 대한 10 이 있는 항화산에 십

中央協議會引

한십오일 오후열시 사십오리 일본신내원현상기당(神奈)기념기이라나 해양을 대와내리 당나더라

第二次 (本文学) (本文学)

金額多少号不拘하시고物品号多數委托協同か作營業号一層大擴張が受外至以進展되受合은感謝が至中今般資本家外が對か作四海僉位의愛顧号でが外業務 本人り 餘年間委托版賣業是經營計

수方合溪氏送別會 구리파시찰 (所光觀察)의 집을떠나는방래영 (方台溪) 씨의 중 빌히(强別會) 는 의 시원동(瑞麟河) 명월관지당에서 기침하리라고

各團體消息

委托販賣海陸產物 **計刈円敏速處理計** 業 **ガ사ヱリ倍前愛顧計** ハユ物品 全多數委托 韶 0 番地 Ξ

と 生湿、一名溺死

금강안에이어는 사으명의 필사는 그대 구조로 말미하며 구원되었다. 보내남산당(第山町)『미카도카 보내남산당(第山町)『미카도카

營業案內無代

議計江午後

上が上惨劇

原因の 四川의

火藥平雷質

어

中國北方에分牛耳墨登七

한假時울하얏다한은旣

短距離選手 平等新記錄

费府의短距離選手과等氏它 百四量九秒除三世界新記錄

育部三交節計の分叶と四個書中 の一北京留學生野味智監督轉元 場氏의作夏の中國是代表計の極 東是司马の出版計の十個競技의 以陸上競技の延己を批議是可名 全永鎮氏分지陣客の以上四海南 清鲁大學金捷鳳氏가周旋計之中 り2形便の依計のと陸上選手 条物一行日の本助可を計せる

多數一行习약來訪查吳計다더리

국보(秋陽南)의 맛말도 방금 다양부수당 병물투(明月樓)에 다양함에 다양왕술씨에 당한 수도화(秋桃花) 가난밖이라 따뜻한 가당을지에 전치기적당이라 따뜻한 가당을지에 전치기 추도화는 대구로 떠나게되 고의구한신체를 비면되지 기막기라 참혹하 등에 어떤 한 기막기 다 한 시시 등을 만 이 나는 한 기막이를 받는 한 시시 등을 하는 한 기막이를 하는 한 시시 등을 하는 한 시시 등

(로스엔養스穀館)

율作하얏더라

막지 도못하고 미나리를 바더 반하야 치운바람이 모질기를

의해주에와서 해주동영영(海州東漢町)백이십삼번디유(今조(徹 承俊)의국수집에서 일년에급이 십원(사방교)(두백련수(白週珠) 의구박과 구차한케신에를 비관 하고 그와가리 자살한것이라더

特選名勸奖然

☆証國際時報金一卷

全一卷

品製特靴短子丛白期夏

家七名을

害後自殺

소叫 対 ブ 検撃

「日星 **然** 全七卷 大麻 日星 **然** 全七卷 大麻 日星 **然** 金七卷 大麻 日星 **然** 金七卷 大麻 日 星 **然**

모조리죽이고서자살

牲者

명(海州光石川釜淵)에서산십세 미만의 청년시리한아를 발견하 양다는바 이커그자에한 내유을 듯건대 그는함해도재녕(黃海道 됐擎)에보건을두고 대정십이년 제확〉에보건을두고 대정십이년 제확주에와서 해주동명(명(海州 東溪町)백이십삼번디유(중진(帝州

다더라

교소인오징상이가 도로 교소인오징상이가 도로 기

리급사된것이라는데 일반이 그의유족의가면한치디를슬퍼한다

戦慄한姑婦間葛藤

지난십오 십류량일에 시내중도 시사업오 십류량일에 시내중도 의 라는데 전기네명이 취조명 됩(趙永廷)(교)외세명이 라는데 전기네명이 취조를 빗는중이 시에도 시골사람의주머니를 가 의로베이다가 데포 되었다들다 프 유효과 기기를 하야기 프 유효과 기기를 가 되었다.

火藥爆發 공부한명이

一、印条と写一上、二、一次試用する外加種含特別改良が分外なり、一次試用が外性が適應が도字弊商會と、朝鮮在來의酒的性が適應が左字弊商會と、朝鮮在來의酒時代의進化是따라向上되と、滿天下諸位의

第三日 全十卷

平台映畵 光電九五九番

翻點為川己七女性

器 場場

引價 換格 金原 은堅 迅間 逃無 酬比 版輕 · 十覧

代底

으이 로有 **肾皮底短靴特價三** 注む 文紳 刮土 **刈靴**

王り

いれ在

外百種百中

次吐極験が

四條一無

電話本局 六二振替京城二八五

Q

パスロロ病等が成時間であると、 院職を中国を大国外の得難なり が減分イン七回初の機器区安打 二本可数失の一等四部を得か立 のロネの第三者凡級から他的四

電歌은午後四時十時山脈上駅會

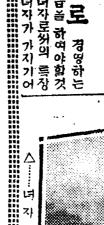
判京電先攻으亞開戰鬥事五個外 **지响強銀十階を対立京電客立立** 至三州沿班與大量計分田司

對零으로機制国務計父母中

9

0 京城府蓬莱町

語習
語習
科目 第三五 人生의快樂味量주片 情求計시と叶三特優表 製造都費 T 主盛仁斗柘 商特 店色 白丛子丛---一圓八十 昌 圓五十



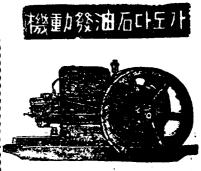
展

約婦로コ設今

大阪市礼江町五つ L 一門ので、大阪市礼江町五つ L 一門ので、大阪市礼江町五口 L 一門ので、大阪市礼江町 L 一門ので、大阪市礼江町 L 一門ので、大阪市礼江町 L 一門ので、大阪市礼江町 L 一門ので、大阪市礼江町 L 一門ので、大阪市和江町 L 一川ので、大阪市和江町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一川ので、大阪市和田町和田町 L 一川ので、大阪市和田町和田町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一川ので、大阪市和田町和田町 L 一川ので、大阪市和田町和田町 L 一川ので、大阪市和田町 L 一町 L ー - - - - - - - - - 新事業 電話土佐朔二八六七巻

智我店店城文店 ●説明書無料進呈







待優御者用愛 Ħ

回

2

의上答解

別肥注意事項の基計の『イ」の自身是「1」

1

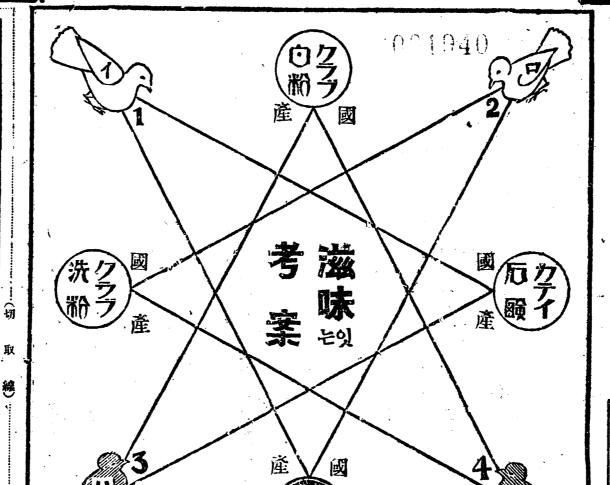
喜劇孤獨か燈臺直全米國平司と呼与會社大名聲

鄭孤獨が燈臺直会を

大奏樂

活劇邊塞英雄至大衛

主演



十五年)

縣質係宛 林町中山太陽 大阪市浪速 大阪市浪速 大阪市泉速 大阪市泉速 大阪市泉速 大阪市泉速 大阪市泉速

의路 鸠飛 行

課 題 와있도록하는것입니다 **의어上關所量通か毛刃白鳩** 上3平4에黑鳩上1平2에 **が中各各クラブ自粉カテイ圏中에イロハニ의四首의鳩** 石鹼クラブ洗粉クラブ香油 以内에)世과各个かの会が必な 分口が順序呈進行が四(十七回

場所の二首小竹川のスト天むいい上がサイナードはストリー 同時外同一上がサイナードはストリー 同時外同一注意。 始合いい 近七線 3 途中 が 人停 五等 一等 六等 四等 三等 七等 7 プラト カ ラ 製 テ

倒層 三 等 最上の マンドリンー 挺宛 ÷ 名

지입부인이로그름**이** 속임업는설음파깃붐

日八十月五年五十正大

【日曜火】



用

國河對場(1727年)(1727

=

主演、FogBound 名花도로시ー 含素 を表現의復讐書かり為計 を記述が、 をい述が、 をい述が、 をい述が、 をい述が、 をい述が、 をいが、 をいが

位常子。早年位置を開発した。 答 3 0 名店所住 市縣 區郡 町村

掲載新聞名

朝

鮮

市縣

區郡

名氏御 所 住

丞

名書歡樂의不夜城

SI黑鳩『中』ST白鳩』:』ST黒鳩臺順次三島 早日カテイ石酸のBB7日午: 605.5円 町村

意注御

1→(カテイ石鹸)→(

報紙上的朝養

用線

八等 雜誌「女性」引換券一枚宛 7 ラ ブ ブ ン 煉 萬 上 石 刷 幽 時 年 第一本宛 計 子一本苑 一個宛 一個完 本定

機出の指示事項の関すの理像等。山林間官制策の法制局側の恵見一都向中のご設布を確定の中の東 のは、一般のは、一般のでは、一般的では、一般のは、一般的では、一般のでは

라

五

磨一個宛 Ŧ

鱼

라

부

7

三十名 參百名 Ħ

4

名

五百名